



ウンカ類発生状況報告書



(トビイロウンカ発生程度別基準)

※要防除水準

程度	無	少	中	多	甚
株あたり虫数	0	1~5	6~21	21~50	51以上

(セジロウンカ発生程度別基準)

※要防除水準

程度	無	少	中	多	甚
1株あたり虫数	0	1~10	11~50	51~100	101以上

(ヒメトビウンカ発生程度別基準)

※要防除水準

程度	無	少	中	多	甚
1株あたり虫数	0	1~2	3~5	6~10	11以上

(植物防疫協会 イネの病害虫より)

調査日:令和7年8月14日

調査田	捕殺数(株あたり虫数)		
	トビイロウンカ	セジロウンカ	ヒメトビウンカ
岸和田市積川町	0頭	0頭	0頭
和泉市黒石町	0頭	0頭	0.053頭 (75株あたり4頭)
泉大津市虫取町	0頭	0頭	0.13頭 (75株あたり10頭)

総括

今回の調査においても、トビイロウンカ・セジロウンカの発生は確認されませんでした。

また、今後 8 月下旬にかけて、斑点米カメムシやいもち病・紋枯病など減収に直結する病害虫が増えていきます。農薬散布などで早めの防除を心掛けましょう。

カメムシ類に登録のある農薬

農薬名	使用倍数 使用量	使用時期	使用回数	RAC コード
アルバリン顆粒水溶剤	2,000 倍	収穫 7 日前まで	3 回以内	I:4A
エクシードフロアブル	2,000 倍	収穫 7 日前まで	3 回以内	I:4C
トレボン乳剤	2,000 倍	収穫 14 日前まで	3 回以内	I:3A
スタークル豆つぶ	250g/10a	収穫 7 日前まで	3 回以内	I:4A

いもち病・紋枯病に登録のある農薬

農薬名	使用倍数	使用時期	使用回数	RAC コード
ブラシンフロアブル	1,000 倍	収穫 7 日前まで	2 回以内	F:U14 F:16.1
ブラシンバリダフロアブル	1,000 倍	収穫 14 日前まで	2 回以内	F:U18 F:U14 F:16.1